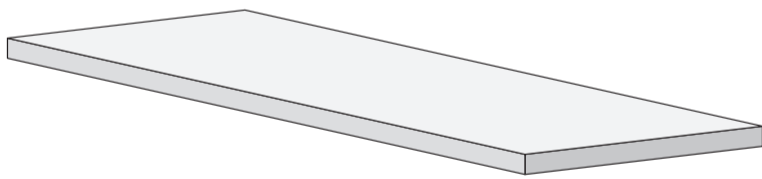


このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

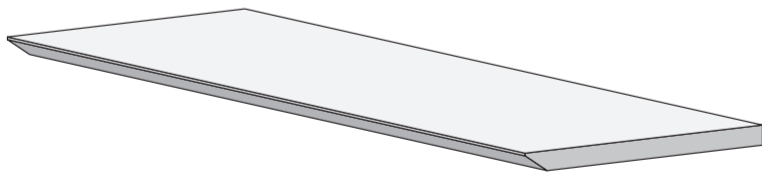
1 各部の名称

◎ウッドカスタムカウンター

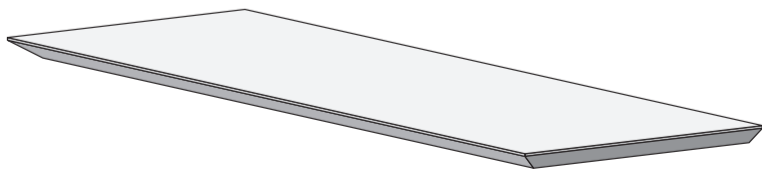
スクエアエッジ



スリムエッジ（1面テーパー仕上げ）



スリムエッジ（3面テーパー仕上げ）



●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

禁止 **実行** **注意**
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。

警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容

- 禁止** 分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。
- 禁止** 直射日光やストーブ、ヒーターなどの熱を発生するものの近くに設置しないでください。
変色や変形、火災をおこすおそれがあります。
- 注意** 重たい物を一カ所に集中させないで平均して乗せてください。
変形するおそれがあります。
- 注意** やかんや鍋など、高熱を発するものを直接置かないでください。
変色や変形、反り、割れの原因になることがあります。
- 注意** 本体を設置する際は水平・垂直のレベルを出してから施工を行ってください。
最終仕上りが悪くなり、安全性にも影響します。
- 注意** 取付棧固定ネジ等を打つ部分には、十分な強度の木下地を取付けてから設置してください。
本体が脱落して事故につながります。

注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容

- 注意** カウンターにぶらさがったり、乗ったりしないでください。
破損やケガをするおそれがあります。
- 注意** カウンターに頭をぶつけないよう注意してください。
ケガをするおそれがあります。
- 注意** 化粧品の使用について、毛染液、マニキュア液、除光液などがついた場合には、必ず拭き取ってください。
変色・変形・破損の原因となります。
- 注意** 水をかけたりしないでください。
水で濡れた場合はすぐに拭き取ってください。
変色や変形及び塗装の剥がれの原因になります。
- 注意** 木部に水やお湯がかかった場合は、すみやかに拭き取ってください。また熱湯はかけないでください。
変色や変形及び塗装の剥がれの原因になります。
- 注意** 木材の表面は傷つきやすいので、傷の原因となる「底の堅いもの、ザラザラしたもの」を置かないでください。
- 注意** 天然木は日光だけでなく照明器具などの光の影響によって徐々に色調が変化することがありますが、天然木特有の性質です。
- 注意** 組立設置完了後は、がたつきやブラケットの緩みがないことを必ず確認してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。
- 注意** 乾拭きで拭き取れない汚れは、布に水、または水で薄めた中性洗剤を染み込ませ、強く絞ってから拭き取ってください。
アルコールやシンナーなどの薬品は使用しないでください。
- 注意** 浴室など、高湿場所への設置はおやめください。
- 注意** 固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。
水や湿気に反応して発生するガスが、腐食・劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。

2 お手入れ方法

■本体のお手入れ

《通常のお手入れ》

水を含んだ布またはスポンジで水拭きしたあと、乾いた布で拭き取ってください。

※ 水あかの原因になるため、水滴は残さないようにしてください。

※ 化学ぞうきんなどを直接触れたままにしないでください。変色や表面が剥げたりする原因になります。

《汚れているとき》

- ① 布またはスポンジに薄めた中性洗剤を付けて汚れを落としてください。
- ② 水を含んだ布で洗剤を拭き取り、乾いた布で拭き取ってください。
- ③ 隅にたまったゴミはやわらかいブラシ等で取り除いてください。汚れを放置しているとシミやカビの原因になりますので、早めにお手入れしてください。

- 付着した汚れなどを取除くときは、強くこすらないでください。（キズや光沢変化の原因になります）
- 水で濡れたときは、すみやかに拭き取ってください。（ふくれやはがれの原因になります）
- 金属たわしや粒子の粗い粉末クレンザー類を使用しないでください。（キズがつく恐れがあります）
- 禁止** 漂白剤、硫酸、塩酸などは絶対に使用しないでください。（変色や光沢が無くなる恐れがあります）
- 家具用ワックス、シンナー等の有機溶剤は使用しないでください。（変形や変色の恐れがあります）
- 塗装面にセロテープ、ガムテープを貼らないでください（剥がした後、汚れが残る恐れがあります）
- 濡れたヘアピン、カミソリの刃等を放置しないでください（サビが付着して取れなくなる場合があります）
- 注意** シンナーやベンジンなどの有機溶剤・塗料・マニキュアの除光液・インク・毛染剤・うがい薬（ヨード系）などが付着したときは、すぐに拭き取ってください。（カウンターをいためる原因になります）

3 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。また、商品の品質確保のため、搬入は必ず **2人以上** で手運びにて行ってください。
※ 車上渡しとなります。

- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、養生材などで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。

《設置前の確認》

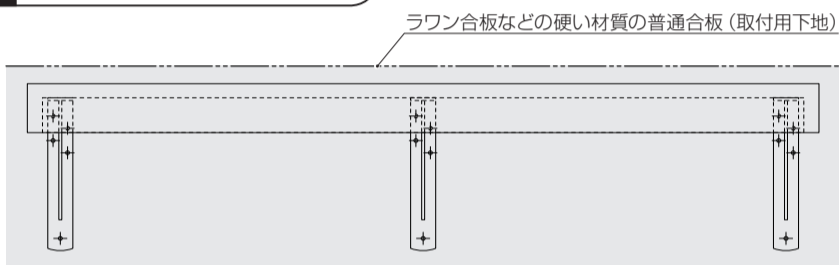
設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性にも影響します。
- 窓枠や建具の位置および寸法
- 取付用下地の位置および寸法（ラワン合板などの硬い材質の普通合板、または 12mm 以上の合板）
※ プラスターボード裏に取付用下地が入る場合は、12.5mm 以下のプラスターボードをご使用ください。
- 商品の搬入経路を確保してください。



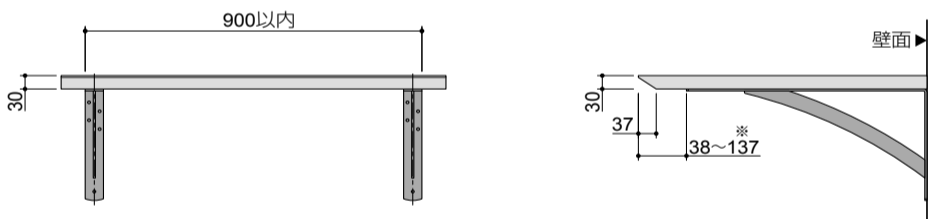
- 取付ける取付用下地（ラワン合板などの硬い材質の普通合板、または 12mm 以上の合板）が指定どおりに使用されていることを確認してから取付けてください。（取付用下地に十分なネジ保持力がなく、使用中に落下し、ケガをするおそれがあります）
- 据付調整時には必ず保護手袋を着用してください。

4 参考下地位置

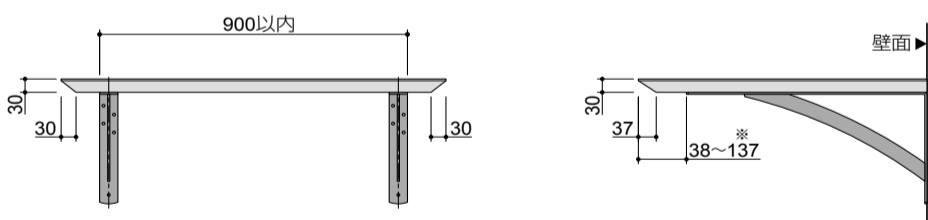


取付ける取付用下地（ラワン合板などの硬い材質の普通合板、または 12mm 以上の合板）を、壁面張りしてください。（現場の状況により、十分な取付強度が得られるように補強下地を施してください）

スリムエッジ（1面テーパ仕上げ）



スリムエッジ（3面テーパ仕上げ）



※ 101~137mmの場合は、耐荷重設定が異なりますので、ご注意ください。

2. カウンターの取付け

カウンターブラケットの上にカウンターを載せ、固定してください。

※ ブラケットの奥行とカウンター奥行の差が 101 以上～ 137mm 以下となる仕様は、ブラケットのピッチ内の耐荷重を 30kg までとさせていただきます。

■ 耐荷重 ※ 耐荷重については、下記の重量をお守りください。

	奥行					
	D200～225	D226～250	D251～350	D351～400	D401～500	D501～600
幅	W450～1000	12kg	12kg	20kg	25kg	30kg
	W1001～1900	20kg	20kg	40kg	50kg	60kg
	W1901～2800	30kg	30kg	40kg	50kg	70kg
	W2801～3000	30kg	30kg	40kg	50kg	70kg

7 設置後の調整・確認

《設置後の確認》

- 設置状況の再確認
 - 設置完了後は、カウンターやブラケットのがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。
 - カウンターやブラケットが、確実に取付けられていることを確認してください。
- 設置後のクリーニング
 - カウンターのホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

5 カウンター加工の注意

● 穴あけ切抜き

- コーナー部分にドリル穴をあけてから切断してください。



● 切断面の仕上げ

- 切断や穴あけは、切れ味のよい刃物を使用し、化粧面に割れや欠けが生じないようにし、切れ味の鈍った刃物での無理な加工は避けてください。
- 小さな欠けは、ヤスリ又はサンドペーパーなどで面取り加工し、仕上げるようにしてください。



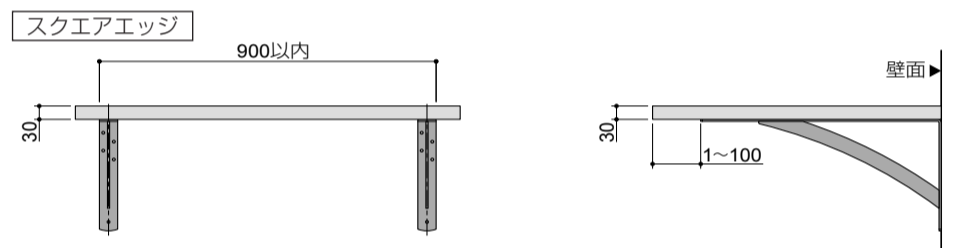
カウンター加工【洗面ボウル用の開口など】する場合は、開口位置によっては強度が弱くなる場合があります。（カウンターと壁面が接する面には、コーキングをしてください）

6 設置手順

1. カウンターブラケットの取付け

取付け高さと水平を確認し、カウンターブラケットを壁に固定してください。

- ※ ブラケットのピッチは幅 900mm 以下で取付けてください。
- ※ ブラケットの奥行に対してカウンターの奥行は、スクエアエッジ（+ 1mm 以上～ 100mm 以下）、スリムエッジ（+ 38mm 以上～ 137mm 以下）となるようにブラケットを選択して取付けてください。
- ※ 中央部のブラケットは設備機器などと干渉しないように取付けてください。
- ※ 天板に開口がある場合は、開口をさけてブラケットを取付けてください。
- ※ 集中的に荷重がかかる場合は、強度が弱くなる場合があります。（ブラケットやL金物を追加してください）



8 アフターサービス

保証書

品名	ウッドカスタムカウンター		お客様	お名前 様
保証期間	お買い上げ日から 1年			
お買い上げ日	年	月	日	ご住所
工事店	店名	—	—	電話

※上記はおお客様でご記入をお願いいたします（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1. 正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無償にて修理または部品を送付いたします。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償扱いとなります。
 - ア) 使用上の誤りおよび不当な修理や設置による故障および損傷
 - イ) 正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障および損傷
 - ウ) 弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障および損傷
 - エ) 弊社以外の組立設置において、組立設置資料どおりに取付けを行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合
 - オ) 設置床面の凹凸に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の調整など）
 - カ) 本来の目的以外の用途や一般家庭以外（例：車両・船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障
 - キ) お買い上げ後の取付場所の移動による故障および損傷
 - ク) 天災地変など不可抗力による故障および損傷
 - ケ) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合
 - コ) 消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジなど）の劣化に伴う故障および損傷
 - サ) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合および表面仕上げの色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
 - シ) 砂やゴミ、給水・給湯配管のサビなど、異物流入および水あかの固着に起因する不具合
 - ス) 海岸付近や温泉地など、地域における腐食性の空気環境・公害に起因する不具合
 - セ) 温泉水や井戸水など、水道法に定められた飲料水のミネラル基準に適合しない水を供給したことによる不具合
 - ソ) 汚れやメッキ部品のサビ・カビなど、通常のお手入れ不足による不具合
 - タ) ねずみ・昆虫など動物の行為に起因する不具合
 - チ) 凍結による故障および損傷
 - ツ) 材料の性質上生じるもの（木・石など自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った商品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
 - テ) タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤・塩素系洗剤・強酸・強アルカリなど）の使用により発生した損傷
 - ト) 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷
 - ナ) 建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの
 - ニ) 仕上げキズなどで引き渡し時にお申し出がなかったもの
 - ヌ) 保証書の提示が無い場合
 - ネ) 保証書にご購入者様情報やお買い上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句が書き替えられた場合
 - ノ) 離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

廃棄処分について

廃棄の処分の際は、必ず専門業者に依頼してください。

sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

- お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
https://www.sanwacompany.co.jp/shop/
TEL: 0120-468-838 FAX: 0120-382-096

